

熱・水・環境のベストパートナー

MIURA

ミウラでは、ボイラをはじめとする商品のメンテナンススタッフを「フィールドエンジニア」と呼び、お客様との最前線に立つ重要な役割を担っています。定期点検・維持管理を実施し、故障を未然に防ぐ「ビフォアメンテナンス」に取り組み、万一のトラブルの際は現場に駆けつけます。さらに、お客様との会話の中から隠れたニーズを読み取り、直接提案を行います。

皆様の入社をお待ちしております！



お客様と心から繋がりたい。

ミウラのフィールドエンジニアは、

熱・水・環境の分野で活躍するプロフェッショナルです。

会社概要 事業内容 小型貫流ボイラ・船用補助ボイラ・排ガス（廃熱）ボイラ

水処理機器・食品機器・滅菌器・薬品等の製造販売、  
メンテナンス、環境計量証明業等

設立 1959年5月1日

代表者 代表取締役 社長執行役員 CEO 宮内 大介

資本金 95億4,400万円（2023年3月31日現在）

従業員数 単独3,289名、連結6,135名（2023年3月現在）

事業所 東京本社（東京都港区）、松山本社（愛媛県松山市）

全国約100カ所の支店・営業所、海外

売上収益 1,583億7,700万円（2023年3月期）



ミウラの  
フィールドエンジニア紹介

三浦工業株式会社



# 01

2016年入社

西条メンテ 宮澤 凌

## 人々の暮らしや社会を支える仕事

私の業務は、ボイラや水処理装置のメンテナンスを行うことです。ボイラというと、お湯を沸かす機械というイメージが強いかもしれませんが、ミウラのボイラのほとんどは、お湯よりも更に温度の高い蒸気をつくる機械です。その蒸気の熱エネルギーは、自動車メーカー・飲料メーカー・化学メーカー・病院・大きな商業施設他でお役に立っています。工場の中や商業施設の地下などに設置しているため、学生の皆さんには馴染みがないものばかりですが、モノづくりや施設においては「なくてはならない」存在です。目立たない存在ですが、人々の暮らしや生活を見えないところから支える仕事です。



# 04

2020年入社

中部アクアテクニカルメンテ 福本 大貴

## 生活に欠かせない「水」の供給を支える

ミウラはボイラのイメージが強いですが、ボイラ以外にも水処理・医療・食品など多くの分野の商品があります。その中で水処理機器を専門にメンテナンスをする部署が、アクアテクニカルメンテです。水処理機器は、生活で欠かせない飲料用をはじめとして、モノづくりでの原料用・洗浄用・加工用など、様々な分野で使用する水を製造する機械のことをさします。水処理機器の点検や修理を行うことは、身の回りにある「水」を安定して供給できるようにする重要な仕事だと思っており、人々の生活やモノづくりを支えているというやりがいを感じられています。将来、ミウラの水処理機器がより多くのお客様にご使用いただけるよう、これからも努力していきたいと思えます。



# 02

2017年入社

テクノ横浜メンテ 池端 泰史

## メンテナンスで省エネ環境保全に貢献

私は2017年に機械工学科を卒業し、現在は、フィールドエンジニアとして、医療機器や食品機器をメインにメンテナンス業務を行っています。医療機器とは、病院の手術などで使用される器材の洗浄、乾燥、滅菌をする機械で、病院の中でも大変重要な役割を担っています。また、食品機器は、コンビニなどのお惣菜や学校給食など、私達の食の安全には欠かせない機器です。メンテナンス業務は、現場での仕事のため、時にはお客様から厳しいご指摘を頂く事もありますが、自分のやった仕事を目の前で評価して頂けるところは、やりがいにつながっています。現在は、医療機器や食品機器のメンテナンスがメインですが、将来は、お客様の病院内、工場内の省エネ・環境保全についてトータルでご提案ができるフィールドエンジニアを目指しています。



# 05

2017年入社

テクノ兵庫メンテ 原田 恵太

## 「医療」や「食」の安全を守るために

テクノメンテは、医療機器と食品機器を専門にメンテナンスする部門です。具体的には、手術等で使用する器具の洗浄・乾燥・滅菌を行う医療機器、コンビニのお弁当のお惣菜や給食センター等で食品を加工したり冷却したりする食品機器を扱っています。医療の安全、食の安全を守る、とても重要な仕事だと思っており、日々やりがいを感じられています。また、ミウラは学歴に左右されない会社である点も入社を決め手になりました。実際に入社してみても、本当に学歴は一切関係なく仕事を任せてもらっていますし、ミウラ取締役6名中2名は高専卒と、将来経営者としてのキャリアアップも目指せます。社歴等に関係なく公平に評価してもらえる点も、ミウラの魅力だと思えます。



# 03

2022年入社

南大阪メンテナンス課 吉岡 すみれ

## 女性が少ないからこそ挑戦したい

私は、2022年4月入社2年目です。現在は大阪支店で日々現場でボイラや付帯品のメンテナンスをしています。ミウラを志望した理由は、フィールドエンジニアとして、現場で様々な人と関わりながら仕事がしたかったからです。ミウラの女性総合職の多くはスタッフ職で、私が希望したフィールドエンジニア職では、現在8名しかいません。だからこそ、挑戦心は強くなりました。機械は想像以上に繊細で、設置すれば終わりではなく、メンテナンスをすることで最大限の効率や品質を保つことができます。それだけメンテナンスは重要で、客先にも直接関わる仕事だからこそやりがいがあると感じています。今はまだまだ勉強している期間ですが、将来は女性社員のロールモデルになれるよう、日々努力していきたいです。

Q. 1日のスケジュールを教えてください

A. 8時15分	出社・準備
8時30分	出発
9時00分	現場到着・作業準備
9時30分	メンテナンス作業
12時	お昼休憩
13時~16時	メンテナンス作業
17時30分	帰社・資料まとめ
18時	退社

(中部アクア 福本さん)

Q. 学生時代の専攻は?

A. 機械工学科を専攻していて、工具の扱いには比較的慣れていました。また、修理の際のシーケンス読解もスムーズにできました。  
(テクノ兵庫メンテ 原田さん)

Q. 必要だと思うスキルは?

A. 基本的なことですが、質問力、調べる力、学ぶ姿勢だと感じています。  
(南大阪メンテ 吉岡さん)